

一般質問通告書

受領日時 令和7年5月28日 (午前)・午後 10時55分 6番 氏名 佐沢 由佳子

質問項目	質問の要旨
1 朝市ふれあい館の活用について	(1) 朝市の歴史や伝統を次代に継承するとともに、交流の場として文化及び産業の振興を図り、中心市街地の活性化に寄与するため、地域交流センター五城目朝市ふれあい館を設置。 設置条例にあるとおり、地域の交流センターとして積極的な活用をすべきと思うが現状はどうか。実際、町民からは、ふれあい館が活用しづらいという声もある。現状と町としての考えは。 (2) 朝市ふれあい館を設置建設したときに活用した補助金に条件があり、物品を販売することが出来ない場所であると聞いたことがある。要件を記述した物や当時の資料は残っているのか。平成23年に建設後14年経つがその条件というのはどうなっているか。緩和することはできるのか。 (3) 朝市ふれあい館は、施設を管理・ホールなどの場所貸し・朝市の出店管理だけではなく、観光案内や独自の企画で交流の場を作り出すなど、もっと有効な活用方法があるのではないかと考える。設置条例にも指定管理について記述されているが、指定管理者を募集するという考えはあるか。
2 少人数学級実現へ	(1) 五城目第一中学校の1年生は42人で1学級。2年生は49人で2学級、3年生は55人で2学級である。現在の中1は、小学校では2学級編成であった。中学校のクラス発表を見て1学級だと保護者も生徒も初めて知ったようだ。42人のうち3人が支援学級という理由で、40人を下回る生徒数ということで1学級になった。実際はほとんどの時間を1学級42人で過ごしている。小学校から中学校に進学時は、今までと異なった学習内容や学校生活に適応するため、中一の壁とも呼ばれるデリケートな時期である。 十分な教室数があるにも関わらず、42人が一緒に教室で授業を受けている。生徒や保護者からも狭い、授業に集中できないなどの不満の声が出ている。1人1人に目

	が行き届く状況ではなく、担任の負担も大きいのではないかと考える。 文部科学省では、小学校に引き続き2026年度から中1から順次3年かけて35人学級を導入する方針。さらに、秋田県では独自に平成13年から30人程度の少人数学級を推奨している。ただし、1学年2学級の場合という但し書きがある。 さらに、文部科学省の『学級編成の仕組みと運用について』個別の学校の実情に応じた学級編成の弾力的運用という項目がある。学級編成は通常、年度初めに都道府県が定める基準日における児童生徒数に基づいて行われるが個別の学校ごとの実情に応じて、児童生徒に対する教育的配慮の観点から、市町村別の教職員定数等の範囲内で学級編成の弾力的な運用が可能と書かれている。 国も県も少人数学級には前向きな姿勢であることからこども計画の基本目標1にも、こども・若者が健やかに成長できる環境整備という項目があることから保護者や学校側の聞き取りをし、町と学校側や必要あれば県と協議して、2学級編成でのびのびとした教育環境を整えるべきと考えるが町の考えは。
3町とこども園の連携強化を	(1) もりやまこども園は、我が町に唯一のこども園であり五城目の宝である子供たちの大切な育ちの時期を担う重要な場所である。五城目町は、妊産婦の補助、保育園料無償化、学校給食の無償化、医療費の高校生までの助成などとても手厚いし、小学校に関しては地域との交流も盛んでとても良い教育環境と言える。 しかし、こども園に関しては社会福祉法人と行政という立場の違いがあるからか、うまく連携が取れていないように距離を感じる。もちろんこども園で保育士の方々は、五城目町の大切な子供たちの育ちに日々関わり尽力されている。 こども園の修繕にお金がかかる、少子化で園の維持が大変など、財政面は深刻であるし、町もそれに協力しようというのも重要なことであるが、それだけの関係に見えていびつさを感じる。 五城目の保育の実情や子供たちの様子を知り、園として子どもたちの育ちをどんなふうに応援していきたいかの想いや、町として五城目の宝である子どもたちがどん

	なふうに育ってほしいかという町の考えビジョンを共有し、こども園と町がきちんと連携していく必要があると考える。法人だから経営に口出し出来ないとか、担当課は健康福祉課だからということではなく。町として、町の子どもたちの育ち、教育の一環としてどう考えているのか。町長と教育長に考えを伺いたい。 (2) こども園の保護者の年代も若く五城目町に定住するかどうか、子供たちの保育教育環境や仕事により住まいをどうするかなど、生活スタイルを模索している年代であると考え。そういった面からも、重要な拠点であることは間違いない。 こども園では、毎年保護者にアンケートをとっている。また、こども計画策定にあたりアンケートやワークショップをするなど、あらゆる機会に子育てや保育に関しての意見も町に集まってくる。こども園の内部だけ、町だけにとどめずに共有すべき。小学校には学校評議員のような制度があるが、こども園に関してそのような組織はあるのか。
--	---